

普及項目	その他
漁業種類等	その他
対象魚類	その他
対象海域	全海域

水産普及活動情報の発信

水産研究センター企画情報室・平田郁夫、長山公紀

【背景・目的】

現場で活動する普及指導員の活動情報は、水産施策上、非常に重要な情報源である。そこで、関係機関が現場の状況を把握し、本県水産業を振興する施策に反映させるために、普及指導員の活動情報を県関係機関に迅速、かつ効率的に伝えることを目的とした。


【普及の内容・特徴】

- (1) 広域本部水産課の普及指導員が、水産研究センター企画情報室に提供した活動情報を水産普及活動情報としてとりまとめ、関係機関に庁内メールシステムにより情報発信し、庁内の共用キャビネットにも掲載した。
- (2) 内容は、普及指導員による介・海藻類増養殖技術の普及や管理指導、漁業士会活動への支援、浜の活力再生プランの取組への指導等、合計9報であった。
- (3) 発信した情報
 - NO.1 ノリ養殖業における就業者確保の取組み支援
 - NO.2 有明地区漁業士会による小学生を対象とした「海の学習会」
 - NO.3 漁業者セミナーに向けたアナジャコ調査
 - NO.4 (有)天草真珠でのクマモト・オイスター温湯試験の状況
 - NO.5 漁業者セミナー初心者コース「水産業入門講座」を開始
 - NO.6 「将来ノリ養殖をやりたい。」と回答した児童が約4割！！
—地元小学生へのノリ手すき体験教室でアンケートを実施—
 - NO.7 天草市五和地区におけるトサカノリ増殖の取組み
 - NO.8 「漁業士のお魚捌き方教室」による魚食普及の取組み
 - NO.9 浜の活力再生プランの取組状況

【成果・活用】

- (1) 本年度も関係機関から、「現場の状況や抱える課題・問題点分かる」、「普及指導員の活動状況や活躍ぶりが分かる」との声が聞かれた。
- (2) 同じ課題を抱える普及指導員相互の情報交換ができた。また、関係者から指摘やアドバイスを受けることで、普及指導員の資質向上や活動の進展が図られた。

水産普及活動情報 (R1-O1)

名 称 ノリ養殖業における就業者確保の取組み支援
発信元 県北広域本部水産課 (担当者 永田) TEL 0968-74-2154
1 背景 ノリ養殖業における経営体数の減少、後継者不足に対応するため、有明地区漁業士会の漁業士による就業者確保の取組みが行われている。 水産課では、漁業士による就業者フェアでの求人活動や、単なる労働力でなく人材育成を視野に入れた若者の年間雇用の取組みについて、特に積極的に支援することとした。
2 内容 1) 有明地区漁業士会による就業者フェア出展支援 令和元年6月15日、福岡市で開催された就業者フェアに有明地区漁業士会とともに参加した。水産課は、漁業士に対する当日の掲示資料作成指導や、当日は来場者にブース呼び込みなどを行い、漁業士の求人活動を後押しした。 参加した漁業士からは、「県漁業士会で参加すればもっと多くの漁業種類を紹介でき、来訪者が増える。」など前向きな意見が出た。また、「県内でこのようなフェアをやったら県内在住者に案内ができる。」と今後につながる提案もあり、漁業士が就業者確保について考えるきっかけを作ることが出来た。  <p>撮影した海苔刈取りの動画で大学生に説明を行う漁業士</p>
2) 漁業士が行う県内高校への求人の取組み支援 水産課で猿渡漁業士に4校の訪問を提案して日程を調整し、同行して取組を支援した。 ※熊本県立拓心高校マリン校舎・本校、熊本県立上天草高校、熊本県立農業高校 当日は、海苔養殖業の魅力や自分の体験を猿渡氏に説明してもらい、高校側からは「水産業は福利厚生面が充実していないために学生が選ばない」等の声を聴くことができた。 また、上天草高校では、上天草市の漁業者が夏の漁船漁業と冬の花巻養殖業の組み合わせで生計を立てている事例を猿渡氏が紹介し、求人活動を行った。
3 成果、今後の計画等 1) 水産課の調整で4高校を訪問後、猿渡漁業士は自分で県立北陵高校(玉名市)にコンタクトして訪問しており、水産課の同行なしで求人活動を行っている。 2) 今回は就職担当の教諭に対して話をしたが、学生に対して直接話をする場があればより効果的であると思われた。今後は高校生対象の就職説明会に参加するなど、積極的に水産現場の魅力発信・伝えることが重要だと考える。

※ この概要版は、現地の普及指導員からの情報をもとに水産研究センター企画情報室で作成しました。水産関係職員の間で情報共有し、今後の効果的な普及活動につなげるため、皆さまのご意見等をお聞かせください。

【情報掲載先】 03 共用キャビネット >>07 農林水産部 >>71 水産研究センター >>04 データ・写真等

【連絡先】 概要版：水産研究センター 企画情報室 0964-56-5112

内容詳細：各情報発信元